愛知学院大学歯学部倫理委員会

令和6年度第2回会議 次第

令和6年7月11日（木）15:00～

I. 報告事項

1. 令和6年度第1回倫理委員会議事録（案）（令和6年5月9日）
2. 委員長決裁について
（継続審査6件：受付No.823、827、830、831、834、835 /
一括審査1件：受付No.838 / 研究等終了報告書1件：受付No.837）
3. その他

II. 審議事項

1. 継続の審査（3件：受付No.818、826、829、）
2. 新規申請の審査（1件：受付No.836）
3. その他

令和6年度 歯学部倫理委員会 名簿

	氏名	所属等	委員区分(選出母体)	任期
○	鈴木 崇弘	生化学講座教授	規程第4条(1)基礎系講座専任教員	2023.4.1～2025.3.31
	永井 亜希子	解剖学講座准教授	〃	2023.4.1～2025.3.31
◎	長谷川 義明	微生物学講座教授	〃	2023.4.1～2025.3.31
	池田 やよい	解剖学講座教授	〃	2023.4.1～2025.3.31
	杉田 好彦	口腔病理学・歯科法医学講座准教授	〃	2023.4.1～2025.3.31
	後藤 満雄	口腔顎顔面外科学講座教授	規程第4条(2)臨床系講座専任教員	2023.4.1～2025.3.31
	野本周嗣	外科学講座教授	〃	2023.4.1～2025.3.31
	成瀬 桂子	内科学講座教授	〃	2023.4.1～2025.3.31
	田淵 雅子	歯科矯正学講座准教授	〃	2023.4.1～2025.3.31
	高木 敬一	本学法学部客員教授	規程第4条(3)倫理学・法律学の専門家等、人文・社会科学の有識者	2023.4.1～2025.3.31
	黒神 聰	元本学法学部教授	〃	2023.4.1～2025.3.31
	伊藤 友也	元中部大学職員	規程第4条(4)研究対象の観点を含めて一般の立場から意見を述べることのできる者	2023.4.1～2025.3.31
	鏡山 典子	元愛知教育大学職員	〃	2023.4.1～2025.3.31

◎委員長 ○副委員長

令和6年度 第2回歯学部倫理委員会
インターネット公表一覧

1	実施責任者	加藤 彰子
	研究課題	咬合状態と全身平衡機能との関連性:3次元モーションキャプチャと加速度センサーを用いた予備的研究
	概要	公表不可
2	実施責任者	三谷 章雄
	研究課題	新規口腔清掃指導法に関するアンケート調査
	概要	公表不可
3	実施責任者	夏目 長門
	研究課題	公表不可
	概要	公表不可
4	実施責任者	三谷 章雄
	研究課題	クロルヘキシジン含有製剤に対する、塩化セチルピリジニウムおよび β -グリチルレチン酸含有製剤の歯周病改善効果に関する非劣性試験
	概要	公表不可

令和6年度第2回歯学部倫理委員会議事録（案）

日 時：令和6年7月11日（木） 15時00分

場 所：歯学部基礎教育研究棟 第1会議室

出席者：長谷川、鈴木、永井、池田、杉田、田淵、高木、黒神、伊藤、鏡山

（事務）磯部、永田（オブザーバー）研究推進・社会連携部 藤井、元平

欠席者：後藤、野本、成瀬

（事務）日比

開 会：15時00分

I. 報告事項

1. 令和6年度第1回倫理委員会議事録（案）について

委員長から、資料に基づき報告があり、原案どおりこれを了承した。

2. 委員長決裁案件について

委員長から、継続審査となっていた6件（受付No.823、827、830、831、834、835）、一括審査1件（受付No.838）、研究等終了（中止）報告書1件（受付No.837）について、申請書類等の審査を行い、委員長決裁による承認とした旨、報告があった。

3. その他

委員長から、研究者は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針ガイダンス」に従い、少なくとも年1回は倫理研究に関する教育・研修を受けることとする旨の説明があり、これを了承した。

II. 審議事項

1. 継続の審査3件について

委員長から提議され、継続審査となっていた3件（受付No.818、826、829）について、申請者から資料に基づき説明があり、研究実施計画等について質疑応答があった。申請者退席後、申請課題について審議した結果、全会一致をもって継続審査とした。

2. 新規申請の審査1件について

委員長から提議され、新規1件（受付No.836）の申請があり、申請者から研究の概要及び実施計画等の説明を受け判定したい旨述べられ、これを了承した。

次いで、申請者から資料に基づき説明があり、研究実施計画等について質疑応答があった。

申請者退席後、申請課題について審議した結果、全会一致をもって継続審査とした。

3. その他

・倫理審査書類様式1の不利益及び危険性8の（3）について、「研究等によって生ずる個人への不利益及び危険性と歯科医学上の貢献の予測」の文章を「研究対象者に生じる負担ならびに予測されるリスク及び利益の総合的評価」とし、研究実施計画の記載例と同様にする。

・「歯学部倫理委員会申請の手引き」の作成について、事務担当者から提案があり、委員長、副委員長了承のもと、作成を進めることとした。また、その際に利益相反マネジメント委員会へ意見を求める場合について研究推進・社会連携課に確認を取り、進めることとした。

次回委員会について

日時：令和6年9月12日（木）15時

場所：楠元キャンパス 基礎教育研究棟1階 第1会議室

閉 会：18時20分